

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	スキルアップゼミ3	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	4年次	科目区分	選択	時間数	45時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	講義内容に合わせ資料を配布する。参考書・参考資料等・スマートフォン（タブレット）の使用は授業中に指示する。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	大槻 透	実務経験の有無・職種	有・画家		
<b>学習目的</b>					
<p>さまざまなテーマに対し「表現」を主軸とした内容で事象を掘り下げることにより、作品制作や就職活動など幅広い分野で活用できる柔軟な発想力・観察力・論理的思考の養成とレーニングと共に、自己の世界観の確認作業を行うことで作品制作時におけるアイデアの発想力や表現力の向上、また就職活動時には自己分析力を高めしっかりと自己表現ができる人材を育成を目的とする。</p>					
<b>到達目標</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現技法を学ぶことで視野の幅を広げ観察力を向上させる。その成果として表現の幅が広がりより魅力的な作品を制作できるようになる。</li> <li>・自己分析力と自己表現力を向上させ自身の考えをより解りやすく他人へ伝えられるようになりその成果としてコミュニケーション能力を向上させる。</li> <li>・理論的な思考力やアイデアの発想法を学び社会人として活躍できるクリエイターとしての考え方を身に付ける。</li> </ul> <p>以上3点を到達目標とする。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	この授業では、さまざまなテーマに対し「表現」を主軸とした内容で基本的内容をレクチャーし、それをベースとした個人ワークやグループワークを実施します。レクチャーの内容だけでなく他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識することで多角的に能力を向上させていきます。				
注意点	1つの内容が連続して行われるため、欠席するとその後の個人ワークやグループワークに影響が出てしまいます。また先生の話はもちろん、他学生とのディスカッションも授業の一環なので真剣に聞きましょう。個人ワーク、グループワークの際は資料検索の為にスマートフォンやタブレットの使用を許可します。授業の4分の3以上出席しない者は評価しません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	マインドマップ1	マインドマップの手法を用いて発想法を身に付ける			
2回	マインドマップ2	マインドマップにおける個人ワーク			
3回	マインドマップ3	マインドマップにおけるグループワーク			
4回	ブランドとブランディング1	ブランドとブランディングの手法を用いて自己分析を行う			
5回	ブランドとブランディング2	ブランドとブランディングにおける個人ワーク			
6回	タイポグラフィー1	ブランドとブランディングをベースに自分自身をロゴデザインする			
7回	タイポグラフィー2	タイポグラフィーにおける個人ワーク			
8回	タイポグラフィー3	タイポグラフィーにおけるグループワーク			
9回	構図と視覚効果1	さまざまな構図やデザインを学びそこから得られる視覚効果を理解する			
10回	構図と視覚効果2	構図と視覚効果における個人ワーク			
11回	構図と視覚効果3	構図と視覚効果におけるグループワーク			
12回	自己PRシート1	ここまでで学んだことを活かし自己PRシートを作成します			
13回	自己PRシート2	自己PRシートの制作			
14回	自己PRシート3	自己PRシートのプレゼン			
15回	授業まとめ	各セッションの振り返りを行いまとめます			